

---

平成 24 年度  
高山村ふるさと景観育成寄附金の  
活用状況について

---

平成 25 年 5 月

## 高山村ふるさと景観育成寄附金の概要について

平成20年4月に地方税法が改正され、都道府県・市区町村への寄附金控除が大幅に拡大した、いわゆる「ふるさと納税」制度の開始を契機として、本村では同年6月から、使い途を景観育成事業に特化した「高山村ふるさと景観育成寄附金」の募集を開始いたしました。

この寄附金募集は、「自然豊かな高山村の風景を一緒に守り育てたい」という思いをお持ちのみなさまからのご寄附を活用させていただき、村の景観育成事業をさらに充実し、高山村の風景を心の癒しの場としていつまでも提供し続けることにより、目に見える形でみなさまにお返ししたいという気持ちから始めさせていただきました。

平成24年度も多くの方々から心のこもったご寄附をいただき、さっそく景観育成事業に役立てさせていただきました。

## 寄附金の受け入れ状況について

### (1) 概況

平成24年度は、8名の方々から申し込みをいただき、総額229万5千円のご寄附をいただきました。

居住地域別では、県内の方が5名で総額123万5千円、県外の方が3名で総額106万円でした。

また使途指定事業別では、「指定なし」が151万円(3件)で最も多く、次いで「景観育成に寄与する活動・団体等への支援」が70万円(2件)、「農村景観の保全・育成」が8万円(2件)、「山里の原風景の保全・育成」が5千円(1件)でした。

### (2) ご寄附をいただいた方々のご芳名(お申し込み順)

中村 章 様	(長野県松本市)
山田 祐司 様	(長野県長野市)
山田 薫 様	(長野県長野市)
太田 章雄 様	(埼玉県さいたま市)
間中 章雄 様	(長野県長野市)
H・S 様	(長野県)
白澤 卓二 様	(東京都文京区)
山内 英男 様	(神奈川県横浜市)

※お名前は、ご本人に承諾を得て掲載しております。また、匿名希望の方についてはイニシャル表記とさせていただきました。

(3) 平成24年度ふるさと景観育成寄附金の使途指定状況

(単位：件、円)

寄附月	山里の原風景の 保全・育成		森林景観の整備		農村景観の 保全・育成		景観育成活動・ 団体等への支援		指定なし		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
6月					1	30,000	1	300,000			2	320,000
7月							1	400,000			1	400,000
9月					1	50,000					1	50,000
11月									1	500,000	1	500,000
12月									1	1,000,000	1	1,000,000
1月	1	5,000							1	10,000	2	15,000
合計	1	5,000			2	80,000	2	700,000	3	1,510,000	8	2,295,000

## 寄附金の活用状況について

### (1) 概況

平成24年度にいただいた寄附金229万5千円と繰越分77万6千円を合わせた307万1千円のうち、152万2千円を事業に活用させていただきました。

活用先については、寄付者のご意向に沿って、「景観育成に寄与する活動・団体等への支援」に60万円、「山里の原風景の保全・育成」に42万2千円、「森林景観の整備に関する事業」に30万円、「農村景観の保全・育成」に20万円をそれぞれ充てさせていただきました。

ご寄附の総額から、今年度活用させていただいた金額を差し引いた残額154万9千円につきましては、基金残高として翌年度に繰越し、平成25年度以降の景観育成事業に活用させていただきます。

#### 【平成24年度ふるさと景観育成基金の状況】

期首残高	当年度増減		期末残高
	増	減	
776,000円	2,295,000円	1,522,000円	1,549,000円

(期首残高) 前年度からの繰越額

(当年度増減) [増] 寄附金受け入れによる増

[減] 寄附金活用（景観育成事業への財源充当）による減

(期末残高) 翌年度への繰越額

## (2) 活用事業のご紹介

### ①水中のしだれ桜枯れ枝除去・消毒事業

[事業区分] 山里の原風景の保全事業

[事業概要] 高山村景観重要樹木である「水中のしだれ桜」の枯れ枝が目立ち始めたため、枯れ枝の除去及び消毒を実施し、景観資源の保全・育成する活動に対して助成を行いました。

[事業費] 156,000 円

[活用額] 156,000 円



枯れ枝の伐採作業



枯れ枝の集積

### ②坪井のしだれ桜 支柱設置事業

[事業区分] 山里の原風景の保全事業

[事業概要] 高山村景観重要樹木である「坪井のしだれ桜」の支柱が老朽化したため、新たな支柱に交換し、景観資源の保全・育成する活動に対して助成を行いました。

[事業費] 266,000 円

[活用額] 266,000 円



支柱の取り付け作業



支柱設置

### ③あじさい遊歩道整備事業

[事業区分] 森林景観の整備に関する事業

[事業概要] 山田牧場のシナノキやエゾアジサイを鑑賞いただけるよう、現地のシラカバの木を使って遊歩道を整備するとともに、歩きやすいようにウッドチップを敷きました。

[事業費] 203,900円

[活用額] 100,000円



遊歩道整備作業



整備完了

### ④牧場景観整備事業

[事業区分] 森林景観の整備に関する事業

[事業概要] 山田牧場内の白樺が大きくなり、牛の往来等に支障のあった箇所を除伐し、その材木を口蹄疫などの防疫対策として、放牧エリアと観光エリアを区分けするための白樺の柵として再利用しました。

[事業費] 539,613円

[活用額] 200,000円



白樺柵設置作業



設置完了

### ⑤耕作放棄地再生事業

[事業区分] 農村景観の保全・育成事業

[事業概要] 長く耕作放棄地となっていた農地（5,768m<sup>2</sup>）の雑木を抜根、整地し、その後にそばや大豆をまいて農地に再生しました。

[事業費] 418,000円

[活用額] 200,000円



耕作放棄地



そば畑に再生

### ⑥古道復活の会補助事業

[事業区分] 景観育成に寄与する活動・団体等への支援に関する事業

[事業概要] 使われなくなった山道等（古道）を再生し、トレッキング等を開催する信州高山村古道復活の会に対し、作業時の安全確保のための備品の購入等の経費に助成を行いました。

[事業費] 600,000円

[活用額] 600,000円



作業風景



作業風景

(3) 使途指定事業別活用状況

[平成24年度 ふるさと景観育成寄附金活用状況表]

(単位：円)

使途指定別	H23 寄附残額	H24 寄附金額	活用事業	事業費 (村負担額)	寄附金 活用額	残額
山里の原風景の保全	60,000	5,000	水中のしだれ桜枯れ枝除去事業	156,000	65,000	0
森林景観の整備	407,000	0	あじさい遊歩道整備事業	203,900	100,000	107,000
			牧場景観整備事業	539,613	200,000	
農村景観の保全・育成	75,000	80,000	耕作放棄地再生事業	418,000	100,000	55,000
景観育成に寄与する活動・団体等への支援	214,000	700,000	古道復活の会補助事業	600,000	600,000	314,000
指定なし	20,000	1,510,000	坪井のしだれ桜支柱設置事業	266,000	266,000	1,073,000
			【再】水中のしだれ桜枯れ枝除去事業	(156,000)	91,000	
			【再】耕作放棄地再生事業	(418,000)	100,000	
合計	776,000	2,295,000		2,183,513	1,522,000	1,549,000